



第 97 卷 総目次

平成 26 (2014) 年

第九七卷 第一号 特集 移動

特集「移動」によせて……………井谷鋼造…(一)

論説

古墳出現期の社会と土器の移動……………次山 淳…(七)

「無料で運ぶわけではないし、神の愛のために運ぶわけでもない」……………櫻井康人…(三六)

咸豊初年に『夷氣聞記』と『海国四説』を読む……………村尾 進…(七五)

第一次・第二次世界大戦期のカナダにおける徴兵制論争……………津田博司…(一〇九)

日本におけるブラジル国策移民事業の特質……………坂口満宏…(一三三)

植民地朝鮮に渡ったコロニアル・ミッシヨナリー……………朴 宣美…(一七一)

自区域内処理原則とごみの移動……………渡辺浩平…(二〇四)

資料紹介

「唐古遺跡出土の縄文ある弥生土器」……………伊藤淳史…(二二六)

書評

金澤周作編『海のイギリス史』……………菊池雄太…(二三八)

三木理史著『移住型植民地権太の形成』……………天野尚樹…(二四四)

紹介

金永哲著『満洲国』期における朝鮮人満洲移民政策……………長沢一恵…(二五一)

【論 説】

陳渉から劉邦へ……………	松島隆真…二(二七三)
メロヴィング期における synodus のイメージと実態(五一—六一四年)……………	立川ジェームズ…二(三〇八)
一九世紀末日本の世界認識と地域構想……………	中川未來…二(三四一)
日本統治期台湾における篤農家と電動ポンプ灌漑……………	都留俊太郎…三(四〇五)
沖繩返還交渉と朝鮮半島情勢……………	成田千尋…三(四四六)
ロシア領ポーランドにおける労働者の動員をめぐる情勢……………	福元健之…四(五三三)
鎌倉禪の形成過程とその背景……………	中村翼…四(五七〇)
寛政改革期の蝦夷地政策……………	岩崎奈緒子…四(六〇〇)
紀元前四世紀アテナイにおける穀物供給政策と海上交易商人……………	杉本陽奈子…五(六八一)
室町期における大内氏の妙見信仰と祖先伝説……………	平瀬直樹…五(七二三)
明治二〇年代における皇室財産運営の特徴及びその変容……………	池田さなえ…五(七四五)
神社の災異と軒廊御卜……………	勝山清次…六(八一三)
中世における葬送の僧俗分業構造とその変化……………	島津毅…六(八四九)
【研究ノート】	
天正九年六月二十五日付羽柴秀吉軍律掟書考……………	尾下成敏…三(四八七)
農民一揆後の「付ケ火」と近代移行期の地域秩序……………	今村直樹…六(八八五)
近世京都の宿屋と都市空間……………	佐々木夏妃…六(九一八)

【史料(資料)紹介】

納所村役場文書……………谷 徹也…四(六三五)
 博物館資料としての石膏模型……………東村純子・村上由美子…五(七八一)

【書評】

Takashi FUJII, *Imperial Cult and Imperial Representation in Roman Cyprus*……………山本晴樹…二(三八〇)
 平岡昭利著『アホウドリと「帝国」日本の拡大』……………大石太郎…二(三八八)
 城地孝著『長城と北京の朝政』……………谷井陽子…三(五〇四)
 川村博忠著『江戸幕府撰日本絵図の研究』……………上杉和央…三(五一一)
 村上衛著『海の近代中国』……………金澤周作…三(五一七)
 木下良著『日本古代道路の復原的研究』……………門井直哉…四(六五七)
 小田中直樹著『一九世紀フランス社会政治史』……………谷口良生…四(六六四)
 黒沢文貴著『二つの「開国」と日本』……………酒井一臣…五(七九六)
 森田猛著『ブルクハルトの文化史学』……………渡辺和行…六(九三九)
 滝波章弘著『領域化』する空間……………荒又美陽…六(九四五)

【紹介】

本村凌二編著『ローマ帝国と地中海文明を歩く』……………佐野光宜…二(三九五)
 中ノ堂一信著『中世勸進の研究』……………坪井剛…二(三九六)
 平井松午・安里進・渡辺誠編『近世測量絵図のGIS分析』……………米家泰作…五(八〇二)

【会告】

二〇一三年度史学研究会大会・総会の記録、大会講演要旨（水野直樹「植民地の時代を生きた朝鮮人
エリート」・小林致広「メキシコ・エスノヒストリー研究とフンボルトの将来した絵文字資料」）……………一（二五二）

理事・評議委員会報告……………一（二五五）

史学研究会役員……………四（六七三）